

# Top Interview

トップインタビュー

— 変革に挑む —

まとめ／堀水潤一 撮影／中島伸純

桜美林大学  
学長

三谷高康

## 語学力とリーダーシップを備えた 国際人の養成を目指しスタートした グローバル・コミュニケーション学群

**本**学の源は1921年に北京で創立された崇貞学園にあります。貧困で苦しむ女性のために識字教育と技芸の修得を目指すキリスト教精神に立つた学校であり、朝鮮や日本からも生徒が集まってきました。戦後、桜美林大学が開学した際、中国語中国文学科、英語英米文学科という文学部の2学科で始まったことも合わせ、本学は出発時点からグローバルな視点をもっていたといえます。

学群は大きくリベラルアーツとプロフェッショナルアーツに分かれます。リベラルアーツ学群は、人文・社会・自然科学の基礎を広く学ぶなかで複眼的な視野や柔軟な思考力を養います。2年次の秋に、33の専攻プログラムから専門を1つ以上選択する「レイトスペシャルイゼーション型」のキャリアラムが特徴です。

そして、16年度からスタートしたのがグローバル・コミュニケーション学群です。大学創立50周年という節目の年、建学の精神の集大成ともいえ、語学力とリーダーシップを備えた国際人の育成を目指します。1年次から徹底した語学教育を行い、2年次後半には全員が半年間留学。私もアメリカでの留学経験がありますが、全世界から集まる留学生と深めた親交は今も続いています。卒業後、世界を舞台に活躍する際、必ずや大きな財産となることでしょう。

本学にはまた、年間500人以上の外国人留学生が訪れるため、日本にいながら外国文化に触れる機会にも恵まれています。留学生と日本人学生とが現代的な課題についてディスカッションするなど、外国語で行う授業を通じ、グローバルな視野で物事を考える力を養います。また、グループプロジェクトなどを通じてリーダーシップのあり方も学びます。リーダーとは引張るだけではなく、ファシリテーターとして個々の能力を引き出す力をもった人。その点、本学には人とのつながりを大事にする学生が非常に多く、良きリーダーとして活躍してくれることを期待しています。



【学長プロフィール】みたに・たかやす●1950年生まれ。同志社大学神学部卒業。イェール大学大学院修士課程修了。アンドヴァー・ニュートン神学大学院博士課程修了。2006年より桜美林大学教授。宗務部長などを経て、12年より現職。

【大学プロフィール】1921年崇貞学園創立。66年桜美林大学開学。リベラルアーツ学群、ビジネスマネジメント学群、健康福祉学群、芸術文化学群に加え、2016年4月グローバル・コミュニケーション学群を開設。